



令和5年11月15日

各位

会社名 K L A S S 株式会社
代表者 代表取締役社長 頃安 雅樹
(コード 6233 東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役管理本部長 曾谷 雅俊
(TEL 0791-62-1771)

業績予想と実績との差異並びに減損損失計上に関するお知らせ

当社は、令和5年9月期（令和4年10月1日～令和5年9月30日）の連結決算において、減損損失を計上いたしました。それに伴い令和5年9月期において、令和4年11月15日に公表しました通期業績予想との差異が発生することとなりましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 令和5年9月期連結決算と業績予想の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
業績予想(A)	百万円 10,300	百万円 350	百万円 305	百万円 200	円 銭 37.10
実績(B)	9,888	314	283	102	18.98
増減額(B-A)	△411	△35	△21	△97	18.12
増減率(%)	△4.0	△10.2	△7.0	△48.8	△48.8
ご参考 令和4年9月期	9,660	206	194	143	26.60

2. 減損損失の計上

連結子会社株式会社 ROSECC は、買収後まもなくから新型コロナ禍等の外部環境の悪化の影響を受けて業績が低迷しておりましたが、コロナ禍の影響が軽減した令和5年9月期は業績が改善し、営業損益は黒字に転換いたしました。しかしながら買収時の業績予想を上回ることができなかったこと等を踏まえ、今後の業績について保守的な予見を実施した結果、同社に係るのれん及び固定資産の減損損失として95百万円を計上いたしました。

また、葬祭市場向けソフトウェアについて、市場の競合から販売の不調が続き、今後販売が見通し難いことから、減損損失として12百万円を計上いたしました。

以上から当期連結決算において減損損失として特別損失108百万円を計上いたしました。

以上